花尾小学校　学校通信　No.　１５　令和　４年１１月１８日　発行
北九州市立花尾小学校
校長　麻 生　和 秀

はなお

『キープスマイル・ステイポジティブ』
「地域の特性を基に，知・徳・体・志を備えた児童の育成」

＜学びの秋。子ども達の学びが進んでいます！＞

朝晩の冷え込みも強くなり，少しずつ冬な足音が近付いてきています。体調を崩している子ども達や職員が増えてきています。また，コロナの第８波突入の報道もあり，さらに，今年はインフルエンザの流行も報道されており，これまでと同様に感染防止対策を取りながら，体調管理には十分に気を付けて行きたいと思います。

さて，このような状況下ですが，子ども達の学びが進んでいます。

＜２年生＞　生活科の学習で，グループ毎に校区にある施設の探検を行いました。探検場所は，仲宿八幡宮・前田郵便局・芳賀園芸・松鳥文具店・市民センター・花尾中学校等。実際に行って秘密を見付け，見付けた秘密や体験させてもらったことを発表しました。この学習が，３年生の社会科学習「自分たちの町の様子」に繋がっていきます。また，子ども達の地域に対する愛着も増してきます。ボランティアで引率に参加してくださった２年生の保護者の皆様ありがとうございました。

＜４年生＞　総合的な学習で，ごみ問題から，家庭にあるごみを生き物アートに作り変える活動をアーティスト「淀川テクニック」さんと一緒に行いました。クラス毎に，ごみ問題について考え，どのような生き物アートにすれば，ゴミ問題をみんなに考えてもらえるかを話し合いました。子ども達の話合いの結果，１組が「龍（水の守り神）」２組が「恐竜（絶滅した生き物）３組が「ウミガメ（海のゴミ問題）」を製作することになりました。製作場所は，環境ミュージアムで，クラスで協力しながら素晴らしい作品を作り上げることができました。できた作品は，環境ミュージアムに一時飾っていただき，その後，本校でも掲示をしていきます。

＜５年生＞　福岡県世界遺産キッズアカデミー北九州市代表として，中間市中間北小と大牟田市駛馬小の３校で地元にある世界遺産についてのオンライン発表会を行いました。他の２校は６年生で本校は５年生の発表でしたが，他の２校よりも素晴らしい発表内容でした。本校は八幡製鉄所の「過去・現在・未来」について調べ，パワーポイントでまとめ発表しました。調べた内容は非常に質が高く，難しい内容でしたが各クラスで力を合わせて発表できていました。我が町の世界遺産を今後も大切に守っていきたいという５年生のまとめの言葉に感動しました。

＜６年生＞わんぱく広場リボーン大作戦の３回目のワークショップを市役所緑政課の方と一緒に行いました。今回は，公園につくるシンボル遊具について意見交換を行いました。いろいろな人が楽しめる公園のシンボルとなる遊具は，どんなものがよいか。緑政課の方の意見を聞きながらいくつかのアイデアの中から決めていく作業を行いました。次回は，そのシンボル遊具とそれ以外の遊具を決めていきます。

＜３年生＞地域の前田祇園山笠について調べ学習がスタートしました。実際に仲宿八幡宮に行って，宮司さんから歴史などについてお話を聞きました。今後，山笠に飾る人形について学習を進めていきます。

＜１年生＞生活科「秋みつけ」で近くの公園に行って，落ち葉や木の実を見付けてきました。夏とは違う秋の様子に気付き，落ち葉や木の実を使って玩具づくりをおこないます。どんなおもちゃができるのか楽しみです。